

モスクワが挑発に対抗し、23名の英外交官を追放、英カウンシルを閉鎖

【訳者注】この事件がどのように展開するか、まだわからないが、これを評する人々は、例外なく、ロシア選挙でのプーチン狙いか、シリアでのニセ旗化学兵器援護のための、英メイ首相の企みだろうと言っている。文末にあるように、ロシアは、事件の調査には全面協力すると言っており、調査が要求されることになれば、ロシアには、加盟する化学兵器禁止機構によって、参加の義務と権利があるのだから、メイ首相はどうするのだろうか？ 例によって、「ロシアの悪事を証明するのに証拠などいない」ということになるのだろうか？ 2014年7月のマレーシア航空機撃墜事件のときは、マリア・ハーフという米報道官がそう言った。

RT (www.rt.com)

March 18, 2018



ロシア外務省

駐露英国大使 Laurie Bristow は、土曜日午前、外務省に召喚され、ロンドンの主張に対するモスクワの返答を通告された。イギリス、ソールズベリーで3月4日起こった、元二重スパイのセルゲイ・スクリパルとその娘ユリアの、毒殺未遂事件の背後には、ロシアがあるというロンドンの主張に対して、モスクワが応じた。

外務省の発表した声明では、モスクワの英国大使館館員の23名は、「好ましからぬ人物」と

して退去を言い渡された。これらの外交官は、一週間以内に退去しなければならない。またこれによって、ロシアのブリティッシュ・カウンシルは、「反規約地位」を与えられて、活動の停止を要求される。

加えて、ロシアは、「2 国の領事館施設の数の不均衡」のために、サンクトペテルブルグにある英国領事館の開館と活動に関する合意を、取り消すことになる。

「英国側への警告は次の通り――もしこれ以上の、ロシアに対する非友好的な動きがあった場合には、ロシア側は、更に別の処置を取る権利を保有する」と、この声明は述べている。

ロンドンではこれより先に、23 名のロシア外交官が、3 月 20 日までに、英国を去るように命令した。家族を含めて 80 人ほどの人々が、この国から追い出されるだろう、と駐英ロシア外交官アレクサンデル・ヤコヴェンコは語った。

ブリストウはロシア外務省を去るときに、記者団に対し、「この危機は、英国で起こった恐るべき攻撃の結果生じたものだ」と言い、再び、スクリパル殺害未遂事件を、「ロシアで開発された化学兵器」に結び付けた。彼は加えて、ロンドンの処置は「ロシア国民」に向けられたものではないと言った。



「許せない」：クレムリンは、英外務省ボリス・ジョンソンが、スクリパル事件をプーチンの犯行としたことに激怒

参考資料：<https://www.rt.com/news/421539-unforgivable-johnson-skripal-kremlin/>

金曜日に、英外務大臣 Boris Johnson は、ロシア大統領ウラジミール・プーチンが、この神経ガス攻撃と疑われているものを、直接、命令したかのように言い、クレムリンの報道官ドミートリ・ペスコフは、これを「ショッキングで許せない」言動だと批判した。

「遅かれ早かれ、英国側は、何らかの包括的な [ロシア関与の] 証拠を、少なくとも、この

事件で団結を表明した、そのパートナーたち [仏、米、独] に、示さねばならなくなるだろう」と、ペスコフは付け加えた。

モスクワは、繰り返し、この事件の調査には、全面協力すると申し出ている。ロンドンは、この事件には、ソビエト時代の「ノヴィチョク」と呼ばれる神経ガスが使われていると主張している。両国とも、化学兵器禁止機構（OPCW）の加盟国であり、ロンドンは、その調査にモスクワを含めなければならないことを、それは意味する。

参考資料：「駐英ロシア大使が、追放外交官は3月20日に出国することを確認」

<https://www.rt.com/uk/421526-skripal-expelled-diplomats-ambassador/>